



GIGAスクール構想実現に向けて

日頃より本市学校教育に御支援いただき、感謝申し上げます。

現在、全国の自治体で莫大な予算を投じて、今年度中のGIGAスクール構想実現に向けた整備が進められています。

GIGAスクール
構想って？

- ①学校内の高速Wi-Fi環境を整備し、ICT教育環境を充実させます。
- ②児童生徒一人一台タブレット端末を整備し授業で活用します。
(児童生徒の所有物になるものではありません。)

GIGAスクール構想実現後、学校の授業では、文房具の一つとしてタブレット端末を活用し、調べ学習や話し合い活動、意見発表等の様々な取組を実践し、これからの情報社会に生きていく子どもたちの生きる力の育成や学力の向上等を目指します。

つまり、GIGAスクール構想実現で 次世代学校教育の第一歩がはじまります

これからの社会はSociety5.0の時代といわれ、児童生徒の主体的に課題解決に取り組む力や豊かな創造性、情報活用力等の資質・能力の育成が必要です。学校ではこれまでの教育も大切にしつつ、激動する社会で強く生きていくための力の育成に取り組む未来の学校づくりがはじまります。保護者の皆さんもそうした時代の変革を御理解いただき、御支援、御協力をお願いいたします。

※義務教育段階ではGIGAスクール構想実現により、タブレット端末購入の必要はありませんが、公立高等学校では、令和3年度または令和4年度入学者から学習用タブレット端末の購入が求められます。

長期臨時休業中のオンライン学習の実施も計画しています。

新型コロナウイルス感染症による長期臨時休業期間において、全国で学校と家庭を結ぶオンライン学習の実施が報道されました。GIGAスクール構想実現後においては、こうした長期臨時休業等でのオンライン学習はすべての学校で行われることとなります。

児童生徒はネット上で学校と双方向でコミュニケーションを取り、授業を受けたりクラスメイトと話し合いをしたり、宿題を提出したり、様々なオンライン学習に取り組むことが想定されます。

こうしたオンライン学習を実施するためには、保護者の方の御支援が重要となりますので、よろしくをお願いいたします。



※なお、オンライン学習を実施するためには、御家庭のネット環境（Wi-Fi環境でネット利用が可能な程度）も重要です。今後の次世代学校教育の方向性に注視いただき、可能であれば、各家庭でも環境整備に取り組むことも御検討ください。

●教育委員会では、長期臨時休業期間におけるネット環境の無い御家庭へのWi-Fiルーターの貸与についてルール作りを進めています。